

# 自然科学部 化学分野の研究が 本になりました！



図1 発売された本を紹介する自然科学部の部員

自然科学部（化学分野）が取り組んできた研究～塩化鉄(Ⅲ)の電気分解による二層化の原因について～が「高校生・化学宣言part15高校化学ランドコンテストドキュメンタリー」に掲載されました。この本は高校化学ランドコンテストで上位に入賞した生徒たちの苦悩や喜びなど、研究の過程に

焦点を当てた本になっています。全国の高校73校に配付され、6月中旬から全国の書店で発売されています。研究の苦悩や様々な方に支えられてできた研究の日々が綴られています。もしよかったら手に取ってみてください！本校図書館、化学室などには寄贈されています。



Amazonなど全国の書店で  
販売中！

## SSH NEWS



図2 サイエンスカフェでの講演及び質疑応答の様子

## サイエンスカフェ

第1回サイエンスカフェを6月3日(月)に開催しました。今回は、本校卒業生であり、現在、崇城大学生物生命学部生物生命学科大学院生の猿渡健正さんをお招きし、「生体外での生体内模倣システム」と題して、講演を行っていただきました。薬の排出に関わる研究内容の他、高校と大学の学生生活の違いなども話してくださいました。身近な先輩ということもあり、会終了後も進路選択や大学生活についてなど、質問が付きませんでした。

## Co-creation

## KUMAKITA TS法

普通科2年生のURⅡでは、9分野の各研究班がテーマ設定に向けてKUMAKITA TS法を用いて活動を行っています。今年度は、活動のツールとして「Miro」(オンラインホワイトボード)の使用を試みています。「Miro」を使用することで、生徒間の共創意識がより良い形で表れ、マインドマップの作成、テーマの絞り込みと練り上げが進んでいるようです。7月19日の研究計画発表会に向けて、各班、担当の先生に質問したり、アドバイスをもらいながら、着々と準備を進めています。



図3 テーマ設定を練り上げている様子



図4 KUMAKITA TS法(社会科学班) Miro画面より